

10 横沢井 (よこさわい)

所在地: 上伊那郡飯島町七久保、上伊那郡中川村片桐 受益面積: 220ha

築造: 明暦2年(1656年)

管理者: 七久保片桐水利組合

横沢井は、与田切川の上流の横沢川から取水し、七久保村(現飯島町七久保)本郷村(同町本郷)前沢村横間屋(現中川村横前)竹の上村(同村竹の上)小平村(同村小平)の一部をかんがいする用水路で明暦2年(1656)に建設したといわれています。井筋の下流には多くの分水があり水争いが絶えませんでした。

文政7年(1824)、今までの枅による分水方法から時間による分水方法に変更しました。飯島町側は昼分の午前6時から午後4時の間とし、中川村側は夜分の午後4時から午前6時の間としました。このやり方は有効だったようでこれ以降は大きな水争いは起きなかったといわれています。

現在は、七久保宮の上(大宮七窪神社西)において、北の井筋と南の井筋に6:4の割合で水を分けています。



横沢井の分水(飯島町七窪神社西)